

# 令和3年度 事務事業評価シート（1）

## [ 令和2年度事務事業 ]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	学校教育活動支援事業			事業番号	038-014
担当部署名	教育委員会事務	局	教職員人事	部	教職員企画・教職員人事 課

### I. 基本情報

事業の位置付け							
1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
			無	取組の方向性	—	—	—
		寄与するKPI	有・無	指標名	—	—	—
	無		現状値	—	目標値	—	
	無		現状値	—	目標値	—	
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	—	ターゲット	—
無			取組	—	—	—	
寄与するKPI		有・無	指標名	—	—	—	
	無	現状値	—	目標値	—		
2	関連計画	■ 第3期未来をつくる堺教育プラン					
3	事業開始年度	平成 18 年度	点検年度	令和 7 年度			
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	-					
事業の概要							
5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	■ 本庁					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	■ 本市立学校園において教育を受ける幼児・児童・生徒 (幼：398人 小：41,844人 中：20,977人 高：796人 支援：364人)					
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	■ 学校園において発生する様々な諸課題・諸問題に対応し、円滑な学校園運営を側面的に支援するため 非常勤講師の配置、退職者の支援、教職員への旅費支給等を行う。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 非常勤講師等の任用 教員が様々な課題対応等に従事する場合に、担当授業に支障が生じないよう、非常勤講師等の任用・配置を行い、円滑な学校運営の支援を行う。</li> <li>■ 教職員職場復帰支援事業 精神疾患の療養のため長期間職場を離れている教員に対し、円滑な職場復帰と再発防止を図るため、職場復帰訓練等の支援を行う。</li> <li>■ 教職員の旅費 教職員が幼児、児童、生徒を引率する場合など公務のための旅行に対して旅費を支給し、学校における教育活動を支援する。</li> </ul>					
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など						
※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載							
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	-					
10	公民連携・協働事業	-					

### II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定						
成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標 点検年度
			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和7年度
11 学校園要望に対する非常勤講師の配置率	%	目標値	100	100	100	100
		実績値	100 (376人)	100 (316人)		
		達成率	100%	100%		
		当該指標を選定した理由	学校園の状況に応じた形態、時期に支援が可能で、円滑な学校園運営に大きく寄与できるため。			
目標値の設定根拠・算出方法		非常勤講師配置数 / 学校要望件数				
12 講師登録相談会の実施	回	目標値	4	5	6	
		実績値	4	5		
		達成率	100%	100%		
		当該指標を選定した理由	学校園要望に対して非常勤講師を配置するにあたり、講師人材バンクの登録者を確保するため。			
目標値の設定根拠・算出方法		講師登録相談会の実施回数				

## 令和3年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	学校教育活動支援事業	事業番号	038-014
-------	------------	------	---------

### Ⅲ. 投入量

#### 事業コスト

(単位：千円)

項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度		令和3年度	
	決算	決算	予算	決算	予算	
13 事業費 (a)	360,469	339,710	411,069	292,595	397,664	
財源内訳	国支出金	57,479	63,396	67,680	68,732	
	府支出金					
	市債					
	その他（雇用保険個人負担金）	43	24	40	25	9
	受益者負担金(使用料、手数料等)					
一般財源	302,947	276,290	343,349	223,838	289,528	
14 人件費 (b)	28,100	27,900	28,200	28,200	28,200	
15 年間経費(c)=(a)+(b)	388,569	367,610	439,269	320,795	425,864	

#### 事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度		事業費		うち一般財源	項目	年度		事業費		うち一般財源
	R2	決算	222,166	154,541			R2	決算	2,218	2,152	
16 事業費内訳	会計年度任用職員報酬	R3	予算	263,474	156,190	期末手当（会計年度任用職員）	R3	予算	5,174	4,897	
		R2	決算	669	21		労働災害保険負担金	R2	決算	800	800
	会計年度任用職員報酬【コロナ対応】	R3	予算	0	0	雇用保険負担金		R3	予算	1,122	1,122
		R2	決算	8,607	8,224		普通旅費（枠）	R2	決算	25	0
	費用弁償（通勤費）	R3	予算	13,753	13,187	堺市立学校教職員復帰支援事業委託料		R3	予算	316	307
		R2	決算	10	0		R2	決算	57,694	57,694	
費用弁償（通勤費）【コロナ対応】	R3	予算	0	0	R3	予算		113,391	113,391		
	費用弁償（その他）（枠）	R2	決算	1	1	R2	決算	405	405		
R3		予算	29	29	R3	予算	405	405			

### Ⅳ. 事業の効率性

#### 単位当たり経費

区分	単位	令和元年度	令和2年度
17 ① 非常勤講師配置数	人	376	316
② 上記①にかかる年間経費	千円	223,966	244,495
③ 単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	595,654	773,718

備考（算出についての説明等）

非常勤講師等の任用にかかる事業費＋人件費／非常勤講師配置数

### Ⅴ. 評価

#### 費用対効果に係る所見

18	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 非常勤講師等の任用                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の要望に応じて、非常勤講師を任用・配置し、主幹教諭の授業担当時数の軽減や妊娠した教員の授業負担の軽減など、円滑な学校運営を支援できた。</li> </ul> </li> <li>■ 教職員職場復帰支援事業                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・精神疾患により休職していた職員の円滑な職場復帰を支援するため、復職前にスムーズに職場復帰を促すための試し出勤制度の実施、勤奨や、復職後の勤務状況について、復職支援員が勤務先を訪問し所属長や本人から聞き取りを行い復職後の勤務に関してフォロー対応を実施し、休職の再発防止を図った。</li> </ul> </li> </ul>
----	---

#### KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 非常勤講師等の任用                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・講師登録相談会を実施することで、人材を確保することができた。また、非常勤講師の任用・配置により、教員が担当授業の準備に必要な時間を確保することができ、児童生徒の学力向上に資するきめ細かな指導を行うことができた。</li> </ul> </li> <li>■ 教職員職場復帰支援事業                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・復職者に対する支援だけでなく、復職者に関して配慮すべき事項を所属長に指導し、及び共有することによって、復職者が再度休職に入ることのないきめ細かな支援体制を構築できた。</li> </ul> </li> </ul>
----	--